法人単位資金収支計算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

第一号第一様式 (第十七条第四項関係) 頁 1

法 人 名 : 社会福祉法人 希望館

<u> </u>							
		勘定科目	予 算 (A)	決 算 (B)	差異 (A) - (B)	備考	
		介護保険事業収入	652, 274, 000	654, 488, 913	△2, 214, 913		
		老人福祉事業収入	147, 705, 000	147, 445, 837	259, 163		
		児童福祉事業収入	496, 612, 000	492, 012, 435	4, 599, 565		
		保育事業収入					
		障害福祉サービス等事業収入	4, 813, 000	4, 853, 650	△40, 650		
		生活保護事業収入					
	収	医療事業収入					
		〇〇収入					
		借入金利息補助金収入					
事		経常経費寄附金収入	7, 911, 000	8, 141, 298	△230, 298		
業		受取利息配当金収入	3,000	3,007	△7		
活		その他の収入	10, 890, 000	11, 270, 129	△380, 129		
に		流動資産評価等による資金増加額					
事業活動による収支		事業活動収入計(1)	1, 320, 208, 000	1, 318, 215, 269	1, 992, 731		
収		人件費支出	897, 483, 000	899, 104, 716	$\triangle 1,621,716$		
支		事業費支出	217, 063, 000	215, 724, 746	1, 338, 254		
		事務費支出	127, 556, 000	131, 280, 021	△3, 724, 021		
		授産事業支出					
		〇〇支出					
		利用者負担軽減額					
		支払利息支出	2, 167, 000	2, 125, 347	41, 653		
		その他の支出	5, 157, 000	5, 156, 010	990		
		流動資産評価損等による資金減少額		160, 524			
		事業活動支出計(2)	1, 249, 426, 000	1, 253, 551, 364			
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	70, 782, 000	64, 663, 905			
		施設整備等補助金収入	13, 473, 000	12, 703, 000	770, 000		
		施設整備等寄附金収入					
1/-		設備資金借入金収入					
他	人	固定資産売却収入	17, 470, 000	18, 106, 359	△636, 359		
整		その他の施設整備等による収入					
備		施設整備等収入計(4)	30, 943, 000	30, 809, 359			
施設整備等による収支		設備資金借入金元金償還支出	30, 564, 000	30, 528, 000			
		固定資産取得支出	8, 133, 000	9, 026, 250	△893, 250		
	支	固定資産除却・廃棄支出					
	- 1		704, 000	703, 200	800		
		その他の施設整備等による支出	96 151 111	:-:	A		
		施設整備等支出計(5)	39, 401, 000	40, 257, 450			
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△8, 458, 000	△9, 448, 091	990, 091		

法人単位資金収支計算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

第一号第一様式 (第十七条第四項関係) 頁 2

法 人名:社会福祉法人 希望館

勘定科目			予 算 (A)	決 算 (B)	差異 (A) - (B)	備考
その他の活動に	収入	長期運営資金借入金元金償還寄附金収入 長期運営資金借入金収入 長期貸付金回収収入	100, 000, 000	100, 000, 000		
		投資有価証券売却収入 積立資産取崩収入 その他の活動による収入	156, 407, 000	156, 404, 811	2, 189	
活		その他の活動収入計(7)	256, 407, 000	256, 404, 811	2, 189	
動によっ		長期運営資金借入金元金償還支出 長期貸付金支出	100, 000, 000	100, 000, 000		
よる収支	支出	投資有価証券取得支出 積立資産支出 その他の活動による支出	167, 658, 000	220, 183, 096	△52, 525, 096	
		その他の活動支出計(8)	267, 658, 000	320, 183, 096	△52, 525, 096	
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△11, 251, 000	△63, 778, 285		
	予值	肯費支出(10)				
	当其	明資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	51, 073, 000	△8, 562, 471	59, 635, 471	
\equiv	前排	明末支払資金残高(12)	183, 830, 477	183, 830, 477	0	
		明末支払資金残高(11)+(12)	234, 903, 477	175, 268, 006		

[※]本様式は、勘定科目の大区分のみを記載するが、必要のないものは省略することができる。ただし追加・修正はできないもの とする。

法人単位事業活動計算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

第二号第一様式 (第二十三条第四項関係) 頁 1

法 人名:社会福祉法人 希望館

1	八 名 · 任云悃任伝八 布至昭			(単位・円)
	勘 定 科 目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減 (A) - (B)
	介護保険事業収益	654, 488, 913	645, 115, 223	9, 373, 690
	老人福祉事業収益	147, 445, 837	163, 834, 984	$\triangle 16, 389, 147$
	児童福祉事業収益	492, 012, 435	446, 442, 156	45, 570, 279
	保育事業収益			
	障害福祉サービス等事業収益	4, 853, 650	4, 981, 125	$\triangle 127, 475$
시 참	生活保護事業収益			
- "	医療事業収益			
	○○収益			
サ	経常経費寄附金収益	8, 141, 298	9, 278, 791	$\triangle 1, 137, 493$
	その他の収益	910, 183	636, 834	273, 349
ビス活動増減	サービス活動収益計(1)	1, 307, 852, 316	1, 270, 289, 113	37, 563, 203
活	人件費	900, 483, 001	879, 016, 892	21, 466, 109
期 増	事業費	215, 724, 746	212, 234, 589	3, 490, 157
	事務費	131, 280, 021	139, 831, 059	$\triangle 8,551,038$
の部	授産事業費用			
	○○費用			
星	利用者負担軽減額			
	減価償却費	89, 404, 700	94, 660, 985	
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△57, 234, 587	△57, 094, 388	
	徴収不能額	160, 524	62, 674	97, 850
	徴収不能引当金繰入	920 050	40.4.000	A 05 500
	その他の費用	369, 059	434, 822	△65, 763
\vdash	サービス活動費用計(2) サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	1, 280, 187, 464 27, 664, 852	1, 269, 146, 633 1, 142, 480	11, 040, 831 26, 522, 372
+	世入金利息補助金収益	21, 004, 652	1, 142, 400	20, 522, 512
	受取利息配当金収益	3, 007	3, 017	△10
	有価証券評価益	3,007	3,017	∠10
,,	有価証券売却益			
サーゴ	投資有価証券評価益			
1 1	投資有価証券売却益			
ービス	その他のサービス活動外収益	10, 729, 005	8, 012, 407	2, 716, 598
ス活	サービス活動外収益計(4)	10, 732, 012	8, 015, 424	2, 716, 588
動人	支払利息	2, 125, 347	2, 514, 602	
外増減	有価証券評価損			
	有価証券売却損			
部	投資有価証券評価損			
	投資有価証券売却損			
	その他のサービス活動外費用	5, 156, 010	3, 862, 850	1, 293, 160
	サービス活動外費用計(5)	7, 281, 357	6, 377, 452	903, 905
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	3, 450, 655	1, 637, 972	1, 812, 683
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	31, 115, 507	2, 780, 452	28, 335, 055

法人単位事業活動計算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

第二号第一様式 (第二十三条第四項関係) 頁 2

法 人 名 : 社会福祉法人 希望館

17	^ /	八			(単位・口)
		勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減 (A) - (B)
		施設整備等補助金収益 施設整備等寄附金収益	12, 703, 000	13, 125, 000	△422, 000
	収益	長期運営資金借入金元金償還寄附金収益 固定資産受贈額			
	盆	固定資産売却益 その他の特別収益	18, 106, 359		18, 106, 359
特		特別収益計(8)	30, 809, 359	13, 125, 000	17, 684, 359
特別増減		基本金組入額	, i		• •
減の	角	資産評価損			
部		固定資産売却損・処分損	16, 745, 366	1	16, 745, 365
		国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)			
		国庫補助金等特別積立金積立額	1, 243, 000	13, 125, 000	$\triangle 11, 882, 000$
		災害損失			
		その他の特別損失			
		特別費用計(9)	17, 988, 366	13, 125, 001	4, 863, 365
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	12, 820, 993	Δ1	12, 820, 994
当其	脴	動増減差額(11)=(7)+(10)	43, 936, 500	2, 780, 451	41, 156, 049
繰越	前其	別繰越活動増減差額(12)	610, 928, 682	607, 904, 231	3, 024, 451
活	当其	月末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	654, 865, 182	610, 684, 682	44, 180, 500
	基本	宝金取崩額(14)	0	0	0
減差	そσ.	つ他の積立金取崩額(15)	156, 000, 000	157, 580, 000	△1, 580, 000
額の	_	つ他の積立金積立額(16)	218, 400, 000	157, 336, 000	61, 064, 000
部	次其	明繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	592, 465, 182	610, 928, 682	△18, 463, 500

[※]本様式は、勘定科目の大区分のみを記載するが、必要のないものは省略することができる。ただし追加・修正はできないものとする。

法人単位貸借対照表

令和3年3月31日現在

第三号第一様式 (第二十七条第四項関係) 頁 1

法 人名:社会福祉法人 希望館

	資産	の部					
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	309, 788, 694	252, 440, 983	57, 347, 711	流動負債	265, 751, 888	149, 841, 706	115, 910, 182
現金預金	66, 164, 715	43, 141, 766	23, 022, 949	短期運営資金借入金			
有価証券				事業未払金	92, 134, 619	48, 633, 211	43, 501, 408
事業未収金	215, 771, 740	190, 704, 090	25, 067, 650	その他の未払金			
未収金				支払手形			
未収補助金	25, 280, 000	14, 418, 000	10, 862, 000	役員等短期借入金			
未収収益				1年以内返済予定設備資金借入 金	30, 528, 000	30, 528, 000	
受取手形				1年以内返済予定長期運営資金 借入金	100, 000, 000	50, 000, 000	50, 000, 000
貯蔵品				1年以内返済予定リース債 務	703, 200	703, 200	
医薬品				1年以内返済予定役員等長期借 入金			
診療・療養費等材料				1年以内支払予定長期未払 金			
給食用材料				未払費用			
商品・製品				預り金	32, 127, 285	9, 877, 565	22, 249, 720
仕掛品				職員預り金	10, 258, 784	10, 099, 730	159, 054
原材料				前受金			
立替金	1, 419, 415	1, 433, 565	△14, 150	前受収益			
前払金				仮受金			
前払費用				賞与引当金			
1年以内回収予定長期貸付 金				その他の流動負債			
短期貸付金	300,000	300,000					
仮払金 1年以内提供予定長期前払費用	852, 824	2, 443, 562	△1, 590, 738				
その他の流動資産							
徴収不能引当金							

法人単位貸借対照表

令和3年3月31日現在

第三号第一様式 (第二十七条第四項関係) 頁 2

法 人 名 : 社会福祉法人 希望館

	資産の	の 部		負債の部				
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減	
固定資産	1, 848, 813, 557	1, 881, 878, 867	△33, 065, 310	固定負債	194, 716, 774	274, 289, 468	△79, 572, 694	
基本財産	1, 519, 204, 361	1, 596, 222, 740	△77, 018, 379	設備資金借入金	178, 120, 000	208, 648, 000	△30, 528, 000	
土地	173, 281, 266	173, 281, 266		長期運営資金借入金		50, 000, 000	△50,000,000	
建物	1, 345, 923, 095	1, 422, 941, 474	△77, 018, 379	リース債務	1, 594, 200	2, 297, 400	△703, 200	
定期預金				役員等長期借入金				
投資有価証券				退職給付引当金	15, 002, 574	13, 344, 068	1, 658, 506	
その他の固定資産	329, 609, 196	285, 656, 127	43, 953, 069	長期未払金				
土地	36, 940, 300	36, 940, 300		その他の固定負債				
建物				負債の部合計	460, 468, 662	424, 131, 174	36, 337, 488	
構築物	93, 361	186, 725	△93, 364	純	資 産	の部		
機械及び装置	34, 757, 546	37, 375, 540	△2, 617, 994	基本金	119, 312, 566	119, 312, 566		
車輌運搬具	5	13, 511, 221	\triangle 13, 511, 216	基本金	119, 312, 566	119, 312, 566		
器具及び備品	12, 741, 558	17, 452, 426	△4, 710, 868	国庫補助金等特別積立金	761, 070, 842	817, 062, 429	△55, 991, 587	
建設仮勘定				国庫補助金等特別積立金	761, 070, 842	817, 062, 429	△55, 991, 587	
有形リース資産	2, 083, 668	2, 868, 568	△784, 900	その他の積立金	225, 284, 999	162, 884, 999	62, 400, 000	
権利	902, 200	902, 200		人件費積立金	155, 760, 999	135, 760, 999	20, 000, 000	
ソフトウェア	1, 802, 985	190, 080	1, 612, 905	修繕積立金	58, 611, 000	18, 611, 000	40, 000, 000	
無形リース資産				備品等購入積立金	10, 913, 000	8, 513, 000	2, 400, 000	
投資有価証券				施設整備等積立金				
長期貸付金				次期繰越活動増減差額	592, 465, 182	610, 928, 682	△18, 463, 500	
退職給付引当資産	15, 002, 574	13, 344, 068	1, 658, 506	(うち当期活動増減差額)	43, 936, 500	2, 780, 451	41, 156, 049	
長期預り金積立資産								
人件費積立資産	155, 760, 999	135, 760, 999	20, 000, 000					
修繕積立資産	58, 611, 000	18, 611, 000	40, 000, 000					
備品等購入積立資産	10, 913, 000	8, 513, 000	2, 400, 000					
施設整備積立資産								
措置施設繰越特定預金								
差入保証金								
長期前払費用								
その他の固定資産								
				純資産の部合計	1, 698, 133, 589	1, 710, 188, 676	△12, 055, 087	
資産の部合計	2, 158, 602, 251	2, 134, 319, 850	24, 282, 401	負債及び純資産の部合計	2, 158, 602, 251	2, 134, 319, 850	24, 282, 401	

[※]本様式は、勘定科目の大区分及び中区分を記載するが、必要のない中区分の勘定科目は省略することができる。 ※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、適当な科目を追加できるものとする。